

研究奨励賞	連星中性子星合体の物質放出と重元素合成	藤林翔	142
ASTRO NEWS	XRISMニュース (7): XRISM International Conference 2025 開催	山口弘悦・榎戸輝揚	151
EUREKA	同時代観測記録から見るダルトン極小期	早川尚志	154
天球儀	福島県立白河旭高校での手作り電波望遠鏡を用いた 中性水素 21 cm 輝線の全天観測と電波地図作成 根本靖彦・蓮見咲弥・橋本真実・菅野晃生・菊地佑真・ 小林優斗・塚田涼雅・百瀬宗武・浅山信一郎		160
シリーズ: 天文学者たちの昭和	「シリーズ: 天文学者たちの昭和」10周年	高橋慶太郎	166
雑報	日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書 <i>s, i &amp; r Element Nucleosynthesis Conference (sirEN), Nuclei in the Cosmos XVIII (NIC-XVIII)</i>	岡田寛子	173
	日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書 <i>Parker Four</i>	吉田南	174
	日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書 <i>39th International Cosmic Ray Conference (ICRC 2025)</i>	阿部正太郎	176
	日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書 <i>International Astronomical Union Symposium 400 —Solar and stellar multi-scale activity—</i>	井上峻	178
	日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書 <i>39th International Cosmic Ray Conference (ICRC 2025)</i>	寺内健太	180
月報だより・寄贈図書リスト			182

#### 【表紙画像説明】

一般相対論的輻射流体シミュレーションにより計算された連星中性子星合体による物質放出の様子。合体の瞬間における、連星の軌道面での質量密度（上半面）と中性子の割合（下半面）の分布を示している。中性子に富む放出物質の中では  $r$  プロセスにより重元素が合成される。合体後、形成される大質量の中性子星はこの後すぐブラックホールに崩壊し、その周りの降着円盤からは第二の物質放出が始まる。

#### 【今月の表紙デザイン】

2月は「金環日食」です。2026年2月半ばに、南極から観察できる天体イベントをモチーフにしました。南極で見る日食はどんな景色でしょうか。ペンギンたちとそれを眺める様子を描きました。